

あんじょうし おもとりく 安城市の主な取組み

◆ 相談できる体制

(1) 通訳ができる職員の配置

市民課に、ポルトガル語、フィリピン語、ベトナム語、中国語の通訳を1名ずつ配置。

※ポルトガル語通訳は国保年金課にも配置している。

相談内容に応じて、担当の課に繋いでいる。

(2) 通訳システムの整備

電話通訳

言語: ポルトガル語、フィリピン語、ベトナム語、中国語など21言語

専用の電話番号(0566-71-2299)にかけることで、通訳を使った電話相談ができる。

b) テレビ電話通訳

言語: ポルトガル語、フィリピン語、ベトナム語、中国語など14言語

タブレット端末を使い、テレビ電話をかけることで、通訳を使った相談ができる。



つながる。かなえる。健幸のまち、安城

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

◆ 生活に関わる支援

(1) 外国人親子向けの多文化子育てサロン

子育てや生活に関わる不安を減らすため、サロンを開く。

2022年度は、防災、児童センター、図書館、食育をテーマとした。



(2) 外国人向けのごみの出し方勉強会

外国人に、日本でのごみの出し方について話をする。

2022年度は、ごみ資源循環課と協力し、外国人が多く住んでいる町内会で行った。



◆ 日本語教室

国際交流協会を通して、安城市内の日本語教室を支援している。

国際交流協会が行っている大人日本語教室を支援している。



つながる。かなえる。健幸のまち、安城

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

◆ 多文化共生の啓発

(1) 市役所の職員向けの研修

年に2回、職員向けに研修を行っている。

⇒「やさしい日本語」の紹介・研修も行っている。

2022年度は児童クラブ・児童センター・子育て支援センターの

職員向けに「やさしい日本語」研修も行った。



(2) 市民などへの研修

職員が出張し、多文化共生や「やさしい日本語」の
研修を行っている。

【2022年度に行った研修】

民生委員・児童委員の勉強会で、多文化共生についての研修
災害ボランティアセンターの運営訓練で、災害時の外国人支援についての研修



つながる。かなえる。健幸のまち、安城

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

◆ 情報発信

(1) 生活ガイドブックの作成

言語: ポルトガル語、フィリピン語、ベトナム語、中国語、英語

生活のルール、手続きの方法などを載せている。

安城市に引っ越してきた時に、市民課で配っている。



(2) SNSを使った情報発信

言語: 「やさしい日本語」※多言語で発信することもある。

facebookとInstagramを使って、国・県・市からのお知らせを発信。

【参考】

facebookフォロワー: 716人 (2023.9.11時点)

Instagramフォロワー: 269人 (2023.9.11時点)



つながる。かなえる。健幸のまち、安城

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

◆ 情報発信

(3) 外国人向け情報誌「Anjo-info」の発行

言語: 「やさしい日本語」、ポルトガル語、フィリピン語、ベトナム語、中国語、英語

生活に関する情報、安城市からのお知らせ等を載せている。

春・夏・秋・冬の年4回作っている。

小・中学校、町内会・自治会、外国人料理店等に配っている。



(4) 安城市防災・行政アプ!

言語: 日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ポルトガル語

※スマートフォンの言語設定に対応している。

安城市の防災情報を配信するスマートフォンアプ!。

市からのお知らせ、天気や地震の情報を配信する。

※ハザードマップや防災に関する資料も見ることができる。



つながる。かなえる。健幸のまち、安城

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.